



★蓮池が美しい人吉の青井神社といえる。

人吉球磨観光 開発の基本

このような人吉球磨のもつ観光上の立地条件、資源性を生かして南九州の代表的観光地として発展することが、本県観光だけでなく九州広域観光圏にとっても極めて重要なことはいままでもないが、そのためには先づ

□人吉を中心に地域内の観光拠点および南九州主要観光地を結ぶ観光ルートを整備すること

今日の観光地の発展は、その観光地が広域の周遊ルートに充分組み入れられる体制にあるか否かにかかっているといえる。したがって、中心拠点である人吉市と南九州の主要観光地を結ぶ道路、交通体系の整備が先づ先決であるとともに、人吉に受入れた観光客を文化財観賞コースや市房、五木五家荘などの拠点に広範囲にわたって回遊できるようにするための観光ルートの内容の整備が必要である。

その主な観光ルートとしては



(国道熊本・宮崎線、人吉・都城線、人吉・川内線、国鉄肥薩線、矢岳スカイライン)

球磨・宮崎観光ルート

人吉—免田—多良木—湯前—村所—西都—宮崎

(国道熊本・宮崎線、主要地方道人吉・日向線、国鉄湯前線、日肥予定線)

五木五家荘観光ルート

熊本—宮原—二本杉—頭地—人吉
(立神峽) (五家荘) (大通峠) (大展望)

(主要地方道人吉—宮原線、樺木・五木線、小川・樺木線)

文化財観賞コース

人吉駅—青井阿蘇神社—織月城(城跡、

ある。そのため球磨川下りの時間の短縮化と利用コースの選定について効率化をはかり、球磨川沿岸道路の完成により、快適な自動車旅行を確保するためパーサイドパークとして植栽、修景の整備を行なう必要がある。

市房山県立公園

この公園の利用の基本をなすものは、市房山を中心とした山稜地帯の探勝登山と、山麓一帯に散在する史跡、名勝、天然記念物等と水上温泉、市房ダムの公園利用である。

このためには、自動車道路の整備とともに、連絡する湯山—御被橋—市房神社—市房山上を結ぶルートや、牧良山—市房山—湯山峠を結ぶハイキングコース、その他山麓一帯の文化財観賞コースの整備が必要である。

特に市房山を中心とする一〇〇余種に及ぶシダ類、名花ツクシアケボノなどの植物群原生林など、天然の動植物園としてひろく青少年、家族、職場など保健休養エリアとしての総合的利用計画による整備が必要である。

五木、五家荘

平家のロマンを秘めた峡谷美と原始林の五家荘は、幹線道路や林道の整備によって新しい観光地として脚光を浴びつつあるが、今後、道路の整備によって西の高野山ともいわれる金海山釈迦院、五家荘さらには熊本平野に眺望する雁保山と

犬童球磨歌碑—亀塚—大園古墳—城泉寺—猫寺—市房山—青蓮寺—釈迦堂—岩城—高原—願成寺—人吉駅

□多彩な自然的資源と人文的資源の保護と活用をはかること

人吉球磨は観光資源の宝庫といわれている。由来、観光資源は厳密に自然資源と人文的資源の二つに限られている。人吉球磨の場合は、自然資源においては、国立公園田村剛博士を「世界一のウオターシュート」と感嘆させた溪谷急流の球磨川、独特の植物群落で有名な秀峯市房山、展望景観の矢岳田野高原、自然の風光と秘境五家荘、歴史的に貴重な狗留孫溪谷とその一帯の白髪岳、そして情緒豊かな人吉温泉など、さらに人文的景観においては、七〇〇年の間戦火を蒙ることなく保存された城泉寺、青蓮寺の阿彌陀尊、青井阿蘇神社、人吉城跡など県下に点在する重要文化財の七割をこの地域で有し、仏教芸術のセンター、文化財のギャラリーといわれている。

したがって、人吉球磨の観光開発は、他の観光地ではみられない人吉球磨だけがもつ多彩な観光資源の純粋さ、古さ、美しさ、そして野生さを失わずにどのようにして、保全し、さらに一歩進んで未開発、未整備の資源をどのように合理的に開発していくか、最も大切な人吉球磨開発のビジョンといえる。

□国民観光のための観光地

今日の観光は、国民生活に必要なものとなり、ひろく国民大衆の自然や文化への積極的な欲求を背景とし、健全なツーシャル・ツーリズムは益々活発化する傾向にある。

人吉球磨そして五家荘地域には自然資源や人文資源がそのまま伝えられ、国民の健康とレクリエーションに通じる極めて価値高い地域ともいえる。したがって、人吉球磨の観光地づくりには、先づひろく国民大衆のなかに開放し、青少年、学生、職場、家族といった勤労にいそむあらゆる階層の人達の保健休養の場としての健康な観光地づくりが大切である。

各観光拠点の開発

人吉温泉

南九州観光圏の観光交通上の結節点であるとともに、主要観光地として受入れ態勢と温泉街の整備をはかり、従来の温泉と球磨川下りという観光資源の上にさらに人吉城跡を中心とする史跡名勝と矢岳、田野高原の利用を基本構想とした観光開発が必要である。

球磨川流域

重要な観光資源である球磨川下りを広域観光ルートに充分のせることが必要で

や交通網が整備されてくると、時間的にも距離的にも短縮され、貴重な観光資源をもつこの地域を訪れる観光客は、年を逐って増加し、一方、増加する観光客を受入れるため観光開発も活発化することとなる。したがって、今後人吉球磨の観光開発は、先進観光地の多くにみられるような典型的な、画一的な方向をたどらないよう、この地域がもつ自然と、格調ある歴史と文化にふさわしい特性のある観光地づくりが大切である。

いま、この地域の美しい自然を保護

★最も自然な姿で人吉城址はいにしえのたたずまいをただよわせている

